

第40回日本外傷学会総会・学術集会

メインテーマ 「Harmony in Diversity」

<特別プログラム>

■ KST 会長講演

座長：東京科学大学病院救命救急センター 森下 幸治

KST-PL Establishment of Trauma Centers and Public Health Policy in Korea

Pusan National University Hospital Kim Yeongdae

■ KST-JAST 合同セッション (Dr) Trauma education system

座長：The Catholic University of Korea, Uijeongbu St. Mary's Hospital, Department of Trauma Surgery Cho Hang Joo

東京科学大学病院救命救急センター 森下 幸治

KSTD-1 Trauma Education Course Development in Korea : Past, Present, and Future

Traumatology, Gachon University / Trauma Surgery, Gachon Gil Medical Center Yu Byung Chul

KSTD-2 The Evolution and Standardization of Trauma Care in Japan

Department of Emergency and Critical Care Medicine,

Nippon Medical School, Tokyo, Japan /

Trauma Training Course Development Committee,

Japanese Association for the Surgery of Trauma (JAST) Shoji Yokobori

横堀 将司

KSTD Discussant 1 Department of Trauma Surgery, Northern Gyeonggi Province

Regional Trauma Center, Uijeongbu St. Mary's Hospital,

The Catholic University of Korea Kim Maru

2 Department of Orthopedic Surgery, Pusan National University

Hospital / Pusan National University School of Medicine Lee Sang Hyun

3 藤田医科大学病院高度救命救急センター 船曳 知弘

4 帝京大学医学部救急医学講座 角山泰一朗

■ KANT-JAEN 合同セッション (Nrs) Advancing Trauma Nursing in Japan and Korea : Education and Practice

座長：Gyeonggi Southern Regional Trauma Center, Ajou University Medical Center Kim Mi-Ok

京都大学医学部附属病院 山中 雄一

KSTN-1 Current Status of Trauma Nursing Systems and Education Programs in Korea

Trauma Center, Armed Forces Capital Hospital Kim Kiung

KSTN-2 Recent Trends in Trauma Nursing Research in Korea

Korean Association for Nurses of Trauma Lee Ji Yun

KSTN-3 Air Transport for Severe Trauma Patients and the Role and Activity Status of Korean Air Nurses

Gyeonggi Southern Regional Trauma Center, Ajou University Medical Center Kim Juryang

KSTN-4 日本におけるハイブリッド外傷診療システムの運用経験と看護師の役割

東京科学大学病院 三浦友香子

KSTN-5 日本の災害・外傷対応における看護師の役割

岩手医科大学医学部救急・災害医学講座 金子 拓

KSTN-6 日本の看護教育システムおよび外傷看護教育プログラムの現状

日本赤十字九州国際看護大学 苑田 裕樹

■ 会長講演

座長：島根大学医学部附属病院高度外傷センター 渡部 広明

PL 「多様性の中の調和」へ

埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 井口 浩一

■ 40th JAST 特別企画 徹底症例討論「機能予後まで意識したチャンピオンケース！これぞ外傷治療の醍醐味だ！」

座長：帝京大学医学部救急医学講座 / 虎の門病院外傷センター 黒住 健人
国立国際医療センター 福島 憲治

SPP-1 搬送時点から生命・機能予後を見据えた若年者重症外傷治療の1例

横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター /
横浜市立大学整形外科 松本 匡洋

SPP-2 外傷性心破裂を伴う重症多発外傷患者に対して機能回復まで達成した1例

東北大学病院高度救命救急センター 谷河 篤

SPP-3 自殺企図による高エネルギー多発外傷を外傷性疾患として治療する整形外傷外科医の使命

東京科学大学大学院医歯学総合研究科整形外傷外科治療開発学講座 王 耀東

SPP-4 機能予後を諦めない外傷治療—ASIA Aの2症例—

埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 八幡 直志

SPP-5 腕神経叢損傷合併 Gustilo 3 C 肘関節脱臼開放骨折に血行再建・神経移行術を施行した1例

東京都立墨東病院高度救命救急センター 松山 善之

■ フォーラム 急性期と慢性期の頸髄損傷治療

座長：日本医科大学救急医学教室 横堀 将司

群馬大学大学院医学系研究科整形外科学 筑田 博隆

FRM

埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 井口 浩一

日本医科大学千葉北総病院 原 義明

慶應義塾大学医学部整形外科 中村 雅也

東京大学医学部附属病院リハビリテーション科 緒方 徹

■ トークセッション 頸髄損傷～医師と患者のあいだ～

座長：読売新聞東京本社 高梨ゆき子

TALK

元幼稚園教諭・保育士 又野亜希子

順天堂大学医学部病院管理学 雪下 岳彦

埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 井口 浩一

■ 教育講演

座長：岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター 三宅 喬人

EL1 外傷医が知っておいてほしいCLAPの役割の変遷と現在地

はりま姫路総合医療センター 圓尾 明弘

- 座長：高崎総合医療センター 町田 浩志
- EL2 重症外傷診療と医療安全
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 澤野 誠
- 座長：杏林大学救急総合診療科 一二三 亨
- EL3 外傷診療と Advance Care Planning
新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター 上村 夏生
- 座長：鳥取大学医学部附属病院 本間 正人
- EL4 頭部穿通性外傷手術 ～外傷専門施設の common disease～
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター / ショック・外傷センター /
日本医科大学救急医学教室 益子 一樹
- 座長：高知大学医学部災害・救急医療学講座 宮内 雅人
- EL5 顔面外傷の診断と治療におけるアップデート
島根大学学術研究院医学・看護学系医学部歯科口腔外科学講座 /
島根大学医学部附属病院顔面・頭蓋底治療センター 管野 貴浩
- 座長：岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター 神田 倫秀
- EL6 重度四肢外傷における皮弁術～基礎知識から実践まで～
奈良県立医科大学整形外科玉井進記念四肢外傷センター /
奈良県立医科大学高度救命救急センター 前川 尚宜
- 座長：東北大学病院高度救命救急センター 谷河 篤
- EL7 外傷性大動脈損傷治療の変遷と今 -TEVAR 治療のトピックスと注意点-
大阪公立大学医学部附属病院救命救急センター 内田健一郎
- 座長：大阪医科薬科大学救急医学教室 山川 一馬
- EL8 血栓止血学から再考する外傷性凝固障害の病態理解と制御戦略
北海道大学大学院医学研究院侵襲制御医学分野救急医学教室 和田 剛志
- 座長：自治医科大学附属さいたま医療センター 守谷 俊
- EL9 妊産婦外傷の管理＝成人管理“+α”の概要
日本赤十字社医療センター救命救急センター・救急科 山下 智幸
- 座長：松戸市立総合医療センター 村田 希吉
- EL10 小児外傷への対応 -for Future Heroes-
大阪けいさつ病院 ER・救命救急科 西山 和孝
- 座長：埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 八幡 直志
- EL11 肋骨骨折の手術的安定化 Chest Wall Injury Society ガイドラインの概要
国立病院機構長崎医療センター整形外科 宮本 俊之

- 座長：大阪急性期・総合医療センター 藤見 聡
- EL12 管腔臓器外傷の Decision making アップデート
緑泉会米盛病院救急科・外科 大村 健史
- 座長：埼玉医科大学国際医療センター救命救急科 大谷 義孝
- EL13 外傷麻酔の極意
八戸市立市民病院救命救急センター 吉村 有矢
- 座長：北里大学病院救命救急・災害医療センター 片岡 祐一
- EL14 重症患者の栄養療法ガイドライン (GLs) 改定の骨子と外傷におけるエビデンス
神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野 小谷 穰治
- 座長：香川県立中央病院 山川 泰明
- EL15 高齢者の脆弱性骨折に対するリハビリテーション治療
地方独立行政法人堺市立病院機構堺市立総合医療センターリハビリテーション科 大野 一幸
- 座長：君津中央病院 北村 伸哉
- EL16 肝損傷マネジメント～実臨床で迷いやすいピットフォールと対応策～
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 松田 真輝
- 座長：米盛病院 富岡 譲二
- EL17 医学系研究における生成 AI 活用
昭和医科大学横浜市北部病院消化器センター 三澤 将史
- 座長：社会医療法人社団正志会救急災害医療連携・DX 推進部門 森村 尚登
- EL18 外傷診断支援 AI 「ERATS」：開発、初期運用から社会実装に向けた知財戦略まで
大阪急性期・総合医療センター 岡田 直己
- 座長：帝京大学医学部救急医学講座 / 虎の門病院外傷センター 黒住 健人
- EL19 Environmental Trauma— 山岳現場の知見から考える Exposure Control
社会医療法人孝仁会札幌孝仁会記念病院 / 日本大学医学部 大城 和恵
- 座長：兵庫県災害医療センター 松山 重成
- EL20 外傷診療を脅かす見えないリスク —滅菌保証に潜む落とし穴—
福井大学医学部附属病院手術部・滅菌管理部 小久保安朗
- 日本外傷学会トラウマレジストリー検討委員会 / 外傷診療施設評価委員会共同企画セッション
～わが国の外傷診療はこのままで良いのか？ AIS coding の適正化へ～
- 座長：鳥根大学医学部附属病院高度外傷センター 渡部 広明
埼玉医科大学国際医療センター 加地 正人
- CM1-1 外傷診療の質向上を支える AIS コーディング体制構築の試み
りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター /
日本外傷学会外傷診療施設評価委員会 中尾 彰太
- CM1-2 2024年度外傷診療施設機能評価認定48施設における AIS コーディングの現状
日本外傷学会外傷診療施設評価委員会 / 社会医療法人緑泉会米盛病院 林田 和之

- CM1-3 外傷診療施設評価委員会サイトビジットにおける AIS コーディングの問題事例
日本外傷学会外傷診療施設評価委員会 / 自治医科大学救急医学 伊澤 祥光
- CM1-4 AIS 教育の20年の歩みとその受講動向
千葉西総合病院 東平日出夫
- CM1-5 当院における多職種連携による AIS コーディングの適正化と精度維持への取り組み
済生会横浜市東部病院横浜市重症外傷センター, 医療支援室 松本 松圭
- CM1-6 日本外傷データバンクのコーディング問題点とフィードバックシステム構築について
防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門 / 防衛医科大学校病院救急部 青木 誠
- CM1-7 外傷専門医審査から見た AIS コーディングの問題点
日本外傷学会専門医認定委員会 河野 元嗣
- CM1-8 外傷診療は如何にあるべきか：専門医制度・JTDB・施設評価と AIS coding
深谷赤十字病院外傷・救命救急センター 金子 直之
- 日本外傷学会外傷診療ガイドライン作成委員会企画セッション EAST 日本版作成中！
座長：藤田医科大学病院高度救命救急センター 船曳 知弘
日本医科大学付属病院高度救命救急センター 横堀 将司
- CM2-1 エビデンスに基づく外傷初期診療へ：日本版ガイドライン作成 - 初期診療と蘇生 -
岡山大学病院救命救急科 内藤 宏道
- CM2-2 外傷診療ガイドライン作成委員会 EAST 日本版 頭部外傷タスクフォース報告
埼玉県立小児医療センター / 埼玉医科大学総合医療センター 荒木 尚
- CM2-3 外傷診療ガイドラインにおける顔面外傷 CQ 設定の背景と進捗状況
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 廣瀬 智也
- CM2-4 エビデンスに基づく頸部外傷診療：日本版ガイドライン作成の試み
松戸市立総合医療センター救命救急センター 村田 希吉
- CM2-5 現場に広く役立つ本邦発の外傷診療ガイドラインを目指して - 胸部外傷からの進捗報告 -
大阪公立大学医学部附属病院救命救急センター 内田健一郎
- CM2-6 エビデンスに基づいた日本発の外傷診療ガイドライン作成の現状と課題—腹部外傷領域編—
島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 /
島根大学医学部附属病院高度外傷センター 比良 英司
- CM2-7 骨盤外傷診療ガイドライン作成における CQ 決定の経過
日本医科大学千葉北総病院 / 日本医科大学救急医学教室 原 義明
- CM2-8 外傷診療ガイドラインにおける四肢外傷 CQ 設定の背景と進捗状況
帝京大学医学部救急医学講座 / 虎の門病院外傷センター 黒住 健人
- CM2-9 脊椎・脊髄損傷
広島大学四肢外傷再建学講座 大饗 和憲
- CM2-10 外傷診療ガイドライン - 外傷 IVR 領域における CQ と進捗状況について
防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門 / 防衛医科大学校病院救急部 青木 誠
- 日本外傷学会多施設臨床研究委員会企画セッション 多施設臨床研究委員会企画
座長：東京慈恵会医科大学附属病院救命救急センター 田上 隆
総合病院土浦協同病院 遠藤 彰
- CM3-1 ハイブリッド ER のエビデンス：受けた批判を次の研究に活かす
株式会社 MeDiCU 木下 喬弘
- CM3-2 外傷性出血性ショックに対する REBOA 研究の設計と課題
千葉県総合救急災害医療センター / 千葉大学救急集中治療医学 松村 洋輔

- CM3-3 高齢者外傷の長期予後～外傷長期予後研究より～
東海大学医学部医学科総合診療学系救命救急医学 土谷 飛鳥
- CM3-4 日本外傷データベースを用いた臨床研究 - 多施設共同研究の利点 -
防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門 / 防衛医科大学校病院救急部 青木 誠
- CM3-5 外傷出血性ショック患者に対する早期ノルアドレナリン併用の効果：AVAST-SHOCK trial
東京科学大学救急災害医学分野 高山 渉

■ 日本外傷学会臓器損傷分類委員会企画セッション 日本外傷学会臓器損傷分類2026

- 座長：公立豊岡病院但馬救命救急センター 番匠谷友紀
- CM4-1 改訂の概説，肝，脾，膵，消化管，間膜，横隔膜損傷分類
平塚市民病院救急科・救急外科 / 日本外傷学会臓器損傷分類委員会 葉 季久雄
- CM4-2 骨盤，大血管損傷分類
山梨県立中央病院整形外科 / 日本外傷学会臓器損傷分類委員会 岩瀬 弘明
- CM4-3 肺，気管支，胸郭損傷分類
奈良県立医科大学高度救命救急センター / 日本外傷学会臓器損傷分類委員会 川井 廉之
- CM4-4 膀胱，腎臓，心臓損傷分類
深谷赤十字病院外傷・救命救急センター / 日本外傷学会臓器損傷分類委員会 金子 直之

■ 日本外傷学会専門医認定委員会企画セッション 専門医認定委員会のこれまでとこれから

- 座長：東京都立大学健康福祉学部人間健康科学研究科 石川 秀樹
- CM5 深谷赤十字病院外傷・救命救急センター / 日本外傷学会専門医認定委員会 金子 直之
自治医科大学救急医学 / 日本外傷学会専門医認定委員会 伊澤 祥光

■ 日本脳神経外傷学会合同セッション 頭部外傷治療・管理のガイドライン第5版と日本頭部外傷データベース

- 座長：国際医療福祉大学 末廣 栄一
飯塚病院 山田 哲久
- JS1-1 頭部外傷治療・管理のガイドラインの沿革と第5版の概要
仙台市立病院脳神経外科 /
日本脳神経外傷学会頭部外傷治療・管理のガイドライン作成委員会 刈部 博
- JS1-2 JNTDB P2023からみた高齢者頭部外傷における抗血栓療法の影響と中和薬の効果
国際医療福祉大学成田病院脳神経外科 末廣 栄一
- JS1-3 日本頭部外傷データベース（JNTDB 2023）による高齢者頭部外傷の予後解析
日本大学医学部脳神経外科学系神経外科学分野 /
日本大学医学部麻酔科学系麻酔科学分野 / 青森大学脳と健康科学研究センター 前田 剛

■ 日本IVR学会合同セッション 一歩進んだIVRのために～画像診断とNBCA～

- 座長：藤田医科大学病院高度救命救急センター 船曳 知弘
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 今本 俊郎
- JS2-1 急性期動脈出血に対するNBCAを用いた塞栓術
愛知医科大学放射線科 下平 政史
- JS2-2 外傷画像診断で次の一手を決めるために
済生会横浜市東部病院救命救急センター / 外傷センター 妹尾 聡美

■ 日本整形外傷学会合同セッション 高齢者骨盤外傷：止血から再建・人工関節置換まで

座長：川崎医科大学 野田 知之
東京科学大学 王 耀東

JS3-1 多発外傷に伴う高齢者骨盤外傷の初期診療と止血戦略

りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター 白井 亮介

JS3-2 当院における骨盤外傷に対するチーム治療戦略—救急医の視点から—

兵庫県災害医療センター救急部 西村 健

JS3-3 高齢者骨盤外傷治療

愛知医科大学整形外科学講座骨盤・四肢外傷センター 吉田 昌弘

JS3-4 高齢者寛骨臼骨折の治療戦略：ORIF か acute THA か

埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 上田 泰久

■ 4領域合同セッション（心臓血管外科／産婦人科／輸血細胞療法／外傷） フィブリノゲン製剤適応拡大によるリアルワールドでのパラダイムシフト

座長：東北大学病院高度救命救急センター 工藤 大介
奈良県立医科大学輸血部・血液内科 松本 雅則

JS4-1 重症外傷患者における凝固障害と輸血治療

愛知県赤十字血液センター 山本 晃士

JS4-2 産科危機的出血に対するフィブリノゲン製剤の使用実績

順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科 牧野真太郎

JS4-3 フィブリノゲン製剤の心臓外科領域への適応拡大

藤田医科大学岡崎医療センター 碓氷 章彦

JS4-4 外傷におけるフィブリノゲン製剤：適応拡大の鍵は何か？

埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 今本 俊郎

■ シンポジウム1 外傷診療の“離”を探る

座長：筑波大学医学医療系救急・集中治療医学 井上 貴昭
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 今本 俊郎

SY1-1 外傷蘇生センターを中心に地域で構築する Scoop and Run protocol ～2年間の報告～

日本医科大学千葉北総病院救命救急センター／ショック・外傷センター／
日本医科大学救急医学教室 益子 一樹

SY1-2 外傷診療の「離」：病院前から止血完了を一連の蘇生と捉えたシームレス外傷診療

公立豊岡病院但馬救命救急センター 永嶋 太

SY1-3 外傷性大動脈損傷による心肺停止に対する大動脈内バルーン遮断術の可能性を考える

国立病院機構仙台医療センター救急科 川副 友

SY1-4 Code limb Ischemia は外傷性四肢動脈損傷における手術室入室までの時間を短縮する

湘南鎌倉総合病院外傷センター 伊澤 雄太

SY1-5 外傷診療の“離”としての外傷麻酔：救急医による全科救急麻酔体制の構築

八戸市立市民病院救命救急センター 吉村 有矢

SY1-6 重症外傷における救急医主導 IVR-first 戦略：リソースの制約を打破する「離」の形

北里大学医学部救命救急医学 栗原祐太郎

■ シンポジウム2 外傷診療におけるダイバーシティと協働—男女共同参画・多職種・タスクシフト

座長：日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野 山口 順子
高知大学医学部災害・救急医療学 恩田 秀賢

- SY2-1 外傷教育の持続性を支える特定看護師の役割—創傷管理教育を軸としたタスクシフト—
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 久保田美樹
- SY2-2 周麻酔期看護師 (PAN: Peri Anesthesia Nurse) の役割とタスクシフト
東京女子医科大学病院 福士 佳奈
- SY2-3 当センターにおける人事異動が Acute Care Surgery (ACS) 診療体制に及ぼす影響
山梨県立中央病院消化器外科 / 山梨県立中央病院高度救命救急センター 河西 浩人
- SY2-4 医用画像からの3DCG再構成を「超速く」「超綺麗に」ただけで何かが変わるのか?
株式会社サイアメント 瀬尾 拓史

■ シンポジウム3 外傷病院前診療の“less is more”～施設発のエビデンスから再考する～

- 座長：日本医科大学武蔵小杉病院 井上 潤一
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター 本村 友一
- SY3-1 病院前診療における外傷ショック患者に対する気管挿管の有効性についての検討
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 中村 元洋
- SY3-2 骨盤固定具は正しく、有用に使用できていますか?～当地域の調査からみえてきたこと～
日本医科大学千葉北総病院 / 久留米大学整形外科学教室 /
日本医科大学救急医学教室 中村 周道
- SY3-3 外傷病院前診療の有効性と気管挿管：自施設データの propensity score matching
山梨県立中央病院高度救命救急センター / 日本医科大学救急医学教室 萩原 一樹
- SY3-4 外傷病院前診療の less is more ～胸部外傷ドクターヘリ搬送と病院前胸腔ドレーン～
公立豊岡病院但馬救命救急センター 高須 惟人
- SY3-5 胸腔ドレーン代替としての胃管挿入の妥当性
りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター 福岡 博

■ パネルディスカッション1 Life-threatening multiple trauma における救肢か切断の判断と時期

- 座長：日本医科大学千葉北総病院 原 義明
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 森井 北斗
- PD1-1 Damage Control Amputation を行った症例を振り返る
兵庫県災害医療センター整形外科 矢形 幸久
- PD1-2 重度四肢外傷を伴う多発外傷における四肢切断の適応とタイミング — Life-threatening 症例の後方視的検討 —
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター / ショック・外傷センター /
日本医科大学救急医学教室 平林 篤志
- PD1-3 “Life over Limb” から “Life AND Limb” への試行錯誤
岩手医科大学救急災害医学講座 / 岩手県高度救命救急センター / 菅クリニック 菅 重典
- PD1-4 生命を脅かす多発外傷における救肢の判断について — 軟部組織損傷に着目した2例 —
大阪急性期・総合医療センター救急診療科 中堀 泰賢
- PD1-5 救肢か切断か? その判断基準を考える
深谷赤十字病院外傷・救命救急センター 金子 直之

■ パネルディスカッション2 高齢者外傷のフロンティア～脆弱性と重症度に挑む集中治療～

- 座長：岡山大学病院高度救命救急科 内藤 宏道
明石医療センター 脇 貴洋
- PD2-1 高齢者重症多発外傷の成績
大阪公立大学医学部附属病院救命救急センター 宮下 昌大

- PD2-2 高齢者外傷の病像と課題に迫る - 外傷死の原因解析を通じて -
岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター 三宅 喬人
- PD2-3 高齢者の低エネルギー大腿骨転子部骨折における来院後早期輸血関連因子の検討
東京ベイ浦安市川医療センター救急集中治療科 武井沙也加
- PD2-4 本邦における外傷患者の高齢化と外科的介入実施割合の年次推移
亀田総合病院 白石 淳
- PD2-5 高齢外傷患者に対する Geriatric Trauma Outcome Score II の機能予後不良予測能の検討
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター / 日本医科大学救急医学教室 福山 唯太

■ パネルディスカッション 3 院内救命士×医師で描く外傷診療チームの未来～現場力の最大化を目指して～

- 座長：東京科学大学病院救命救急センター 森下 幸治
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター 平林 篤志
- PD3-1 外傷診療における救急救命士が行う処置・検査に関する政府の検討状況について
東京科学大学病院救命救急センター 加藤 渚
- PD3-2 現場力の最大化を目指した“八戸流”外傷チーム診療
八戸市立市民病院救命救急センター 十倉 知久
- PD3-3 院内救命士同乗のドクターカー運用が病院前時間に与える影響
山梨県立中央病院高度救命救急センター 川島 佑太
- PD3-4 消防出向救命士の育成と循環を実装する Hybrid Work Station 制度モデル
三重大学医学部附属病院高度救命救急・総合集中治療センター 新貝 達
- PD3-5 脊椎脊髄外傷におけるプレホスピタル初動最適化の検討
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 佐藤 彩香
- PD3-6 整形形成外傷ホットラインによる地域外傷治療の集約と分散の取り組み
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 圓尾 明弘
- PD3-7 外傷診療チームにおける院内救命士の役割と多職種連携への貢献
ベルランド総合病院 濱口 満英

■ パネルディスカッション 4 脊髄損傷の初期診療～脊髄損傷患者の未来は変えられる！

- 座長：埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 井口 浩一
大阪けいさつ病院 ER・救命救急科 水島 靖明
- PD4-1 救急初期診療における脊髄損傷の神経学的評価の実際と判定の要点
広島大学四肢外傷再建学講座 大饗 和憲
- PD4-2 脊髄損傷患者の神経学的評価と AIS コーディング
帝京大学医学部附属病院外傷センター 石井 桂輔
- PD4-3 当院での頸髄損傷フォローチャートの活用
群馬大学大学院医学系研究科整形外科学 窪塚 貴哉
- PD4-4 頸椎・頸髄損傷の初期診療に内在する課題についての再考
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 八幡 直志
- PD4-5 脊髄損傷の周術期管理
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 平松玄太郎

■ パネルディスカッション 5 泌尿器外傷 Up to Date — IVR, 尿管ステント, 外科的修復のバランス

- 座長：防衛医科大学校泌尿器科 堀口 明男
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 坂本 博史

- PD5-1 二期的ロボット支援再建が奏功した交通外傷に伴う完全尿管断裂の一例
名古屋市立大学大学院医学研究科腎・泌尿器科学分野 浜本 周造
- PD5-2 当院救命救急センターにおける泌尿器外傷の治療戦略
東京都立墨東病院救命救急センター 山川 潤
- PD5-3 腎外傷の Up to date
日本医科大学付属病院泌尿器科 柳 雅人
- PD5-4 尿道外傷の初期治療～泌尿器外傷診療ガイドライン2022とその後の知見について～
藤沢湘南台病院泌尿器科 田部井 正
- PD5-5 腎損傷に対する非手術療法中心治療の評価
山梨県立中央病院高度救命救急センター / 日本医科大学救急医学教室 松本 学

■ パネルディスカッション6 外傷外科の取り残されたフロンティア — 鏡視下手術で切り拓く未来

- 座長：土浦協同病院外傷・Acute Care Surgery センター 阿久津智洋
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 松田 真輝
- PD6-1 外傷症例における鏡視下手術の有用性
済生会横浜市東部病院 佐久間 淳
- PD6-2 出血が制御でき生理学的に安定した外傷症例では鏡視下手術が有効な選択肢となり得る
島根大学医学部附属病院高度外傷センター 田中 航
- PD6-3 Minimal Invasive Trauma Surgery (MITS) 1.0 ～難しい MITS は無い～
伊勢赤十字病院外科 佐藤 啓太
- PD6-4 外傷性肋骨骨折に対する外科的固定術における胸腔鏡併用の有用性
堺市立総合医療センター救命救急科 茅田 洋之
- PD6-5 胸腔鏡手術は、胸部外傷外科のパラダイムを変えるか
前橋赤十字病院呼吸器外科 上吉原光宏

■ パネルディスカッション7 多発外傷における頭部外傷マネジメント — 治療優先順位と脳神経外科的介入の最適化 —

- 座長：りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター 中尾 彰太
日本医科大学付属病院高度救命救急センター 中江 竜太
- PD7-1 多発外傷における頭部外傷管理 — 凝固線溶動態を踏まえた段階的治療戦略 —
日本医科大学付属病院高度救命救急センター / 日本医科大学救急医学教室 中江 竜太
- PD7-2 全身か、頭蓋内か—多発外傷における脳神経外科的介入の意思決定
横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター /
横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学 大竹 誠
- PD7-3 当院での外傷患者に対するクリオプレシペートの使用からみた凝固能回復の重要性
TMG あさか医療センター / 長崎大学病院高度救命救急センター 上村 恵理
- PD7-4 救急科による全身管理および治療優先順位決定と脳神経外科との連携：自施設の取り組み
慶應義塾大学医学部救急医学 鯨井 大
- PD7-5 脳灌流を意識した多発外傷患者の治療
済生会熊本病院救急科 本島 卓幸
- PD7-6 頭部外傷を伴う多発外傷患者における Simple Coma Scale を用いた意識レベル評価
防衛医科大学校病院救急部 瀬野宗一郎

■ パネルディスカッション 8 脾損傷は語り尽くされたのか？ 今だからこそ議論すべきこと

- 座長：島根大学医学部附属病院高度外傷センター 比良 英司
済生会横浜市東部病院救命救急センター 妹尾 聡美
- PD8-1 Hybrid ER 時代における循環動態不安定な脾損傷の治療戦略決定プロセスの再考
東京都立墨東病院高度救命救急センター 長尾 剛至
- PD8-2 脾機能温存を目指した脾損傷に対する治療戦略 ～脾自家移植について～
島根大学医学部附属病院高度外傷センター 木谷 昭彦
- PD8-3 脾損傷に対して脾臓温存を目指す取組みについて
さいたま赤十字病院高度救命救急センター 人見 秀
- PD8-4 脾損傷に対する IVR 治療の Tips & Pitfalls
北里大学医学部救命救急医学 丸橋 孝昭
- PD8-5 小児脾損傷における診療ギャップの再考 — SHIPPs study から見えた日米比較の現実 —
沖縄県立中部病院外科 桂 守弘
- PD8-6 消える瘤あれば破裂する瘤あり ～脾臓微細解剖から再解釈する脾損傷の自然史～
伊勢赤十字病院外科 佐藤 啓太

■ ワークショップ 1 救えなかったまではいかないけれど…しくじり先生、私を見て学べ！

- 座長：東京都立墨東病院高度救命救急センター 杉山 和宏
名古屋市立大学病院 船越 拓
- WS1-1 非救命救急センターにおける ISS66・Ps0.14重症体幹部外傷への判断・治療の迷い
京都岡本記念病院救急科 松田 知也
- WS1-2 Camino ICP センサーボルト固定型の設置で、急速に ASDH, 脳ヘルニアを合併した症例
八戸市立市民病院救命救急センター 今野 慎吾
- WS1-3 骨盤輪骨折に潜む腔損傷 — 診断遅延がもたらした教訓 —
山梨県立中央病院整形外科 弦間 崇
- WS1-4 IIIb 型脾頭部損傷に対し脾頭十二指腸切除後、二期的再建し得ず脾全摘となった 1 例
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター外科 栗山 悠
- WS1-5 幽門側胃切除後の多発外傷における戦略的ミス — しくじりから学ぶ「解剖の罠」
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 町田はるか

■ ワークショップ 2 ダブルボードのリアル～どんな未来を描きたい？～指導・システム編～

- 座長：兵庫県災害医療センター整形外科 矢形 幸久
長崎大学病院高度救命救急センター 猪熊 孝実
- WS2-1 ダブルボード取得に必要なこと—救急科専門医と脳神経外科専門医を取得して—
飯塚病院救急科 山田 哲久
- WS2-2 地方都市救命救急センターにおける救急科・整形外科ダブルボード外傷医のリアルと未来
香川県立中央病院救命救急センター 山川 泰明
- WS2-3 救命と機能再建をつなぐ外傷診療 ～ダブルボードという選択～
岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター 神田 倫秀
- WS2-4 外傷診療の設計者を育てる — 整形外科とのダブルボードの現在地
堺市立総合医療センター救命救急科 川本 匡規
- WS2-5 外傷外科医が「救急科専門医」とのダブルボードを守ってきた理由
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター / ショック・外傷センター /
日本医科大学救急医学教室 益子 一樹

- WS2-6 外科における救急科ダブルボード育成体制の構築
聖隷浜松病院外傷救急外科・肝胆膵外科 伊良部真一郎
- WS2-7 外傷に強いダブルボードを持つ救急医を大学病院と市中病院の協力で育成する
土浦協同病院救命救急センター / 外傷・Acute Care Surgery センター /
東京科学大学救急災害医学分野将来検討委員会 阿久津智洋
- WS2-8 外傷外科医として生きる道 - ダブルボード取得のその後 -
手稲溪仁会病院外科 常俊 雄介

■ 主題関連セッション1 ～わが国の外傷診療はこのままで良いのか？ AIS coding の適正化へ～

- 座長：社会医療法人社団正志会救急災害医療連携・DX 推進部門 森村 尚登
大阪公立大学医学部附属病院救命救急センター 西村 哲郎
- TS1-1 日本外傷データバンクを用いた、新規大量輸血予測スコア (FLAGS score) の構築と検証
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター / ショック・外傷センター 船木 裕
- TS1-2 真の外傷センターに必要な体制とは：横浜市三位一体モデル10年間の実践
横浜市立大学救急医学 / 高度救命救急センター・重症外傷センター 竹内 一郎
- TS1-3 看板から機能へ：救命センター指定なき S ランク施設の臨床力とデータ管理の乖離
健和会大手町病院外科 三宅 亮
- TS1-4 我が国の外傷診療に必要な外傷センター構想の実現へのスタート
愛知医科大学病院救命救急科 津田 雅庸
- TS1-5 AI時代の AIS コーディング～ Filemaker と大規模言語モデル (LLM) を用いたレジストリ登録
自動化システムの構築～
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 松田 真輝

■ 主題関連セッション2 ダブルボードのリアル～どんな未来を描きたい？～実践編～

- 座長：前橋赤十字病院集中治療科・救急科 中村 光伸
関西ろうさい病院 高松 純平
- TS2-1 最重症外傷診療におけるダブルボード医師の役割 - 蘇生の観点から -
奈良県総合医療センター救命救急センター 藤井 一喜
- TS2-2 重症外傷患者救命への取り組み - 救急科・外科ダブルボード+αを目指して -
平塚市民病院外科 渡部 希美
- TS2-3 手術と全身管理の両立：自己完結型救命センターにおける ACS 医の戦略的育成
横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター 坂口 裕介
- TS2-4 救急科専門医×外科系専門医×救急 IVR 認定医で実現する外傷診療
関西医科大学総合医療センター救急医学科 丸山 修平
- TS2-5 救急と外科をつなぐダブルボード医の実践
健和会大手町病院救急科 馬庭 幸詩
- TS2-6 大学病院における外傷医育成の内製化への取り組み
慶應義塾大学医学部救急医学 鈴木 将平
- TS2-7 外傷センターで輝く！整形×救命ダブルボードの実情と理想解
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 坪内 希親
- TS2-8 救急×整形ダブルボードが埋める外傷診療の空白整形外科専門医取得直後の視点
聖マリアンナ医科大学整形外科学講座 佐藤健太郎

■ 若手医師・研修医セッション

- 座長：国際医療福祉大学脳神経外科 荒木 尚
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 玉置 祐斗
- R-1 重症外傷症例に対する Extracorporeal Membrane Oxygenation の使用経験
東京科学大学総合研修教育センター 本谷 嶺奈
- R-2 遅発的に発見された腹腔内 Free air が外傷性気胸と横隔膜損傷の合併であった一例
岐阜大学医学部医学科 泉 玉絵
- R-3 大動脈損傷を伴う多発外傷治療戦略に難渋し、下肢切断の上救命した高齢者外傷の1例
済生会横浜市東部病院救急科 Li Meisa
- R-4 当院 ER を受診した90歳以上の超高齢者外傷の臨床的特徴と転帰
名古屋掖済会病院臨床研修センター 中村 天音
- R-5 全身検索型画像診断 AI システム「ERATS」を用いた活動性出血の検出
大阪急性期・総合医療センター救急診療科 小倉 楓
- R-6 学校管理下における傷害死亡事例の疫学的特徴：19年間の災害共済給付による解析
日本医科大学医学部医学科 森 龍